

会社名 EIZO株式会社  
代表者名 代表取締役社長 実盛 祥隆  
(コード番号 6737 東証第一部)  
問合せ先 総務部長 比良 浄敬  
電話番号 076(275)4121

## 製品における環境負荷低減の取組み 米国環境基準EPEATのSilverランクに適合

EIZO株式会社(本社:石川県白山市、代表取締役社長:実盛祥隆)は、「映像を通じて豊かな未来社会に貢献」することを企業理念として掲げ、これを実現するために、EIZOグループ行動指針及びCSRの方針を定め、各種活動に取り組んでいます。製品やサプライチェーンを通じた環境負荷の低減にも早い段階から取り組んでおり、この度、FlexScan EVシリーズの4製品が米国の環境評価システム「EPEAT」のSilverランクに適合しました。

EPEAT(Electronic Product Environmental Assessment Tool)は、米国における電子製品の環境評価システムです。電子製品が環境に与える影響を評価する基準として2006年に策定されました。米国では大統領令により、連邦政府機関や公共機関の電子製品調達要件としてEPEATが採用されています。

2018年には今後の環境の変化を考慮した評価基準に刷新され、有害物質の削減、リサイクル設計、長寿命設計、製品の回収リサイクル、再生プラスチックの使用など、製品における環境負荷低減の要求が従来の評価基準より厳しくなりました。さらに、当社を含めたサプライチェーン全体でのエネルギーマネジメントなどの環境対応や、労働安全衛生の整備に関する基準が追加されるなど、持続可能な社会の実現に向けたより広範囲な取組みが求められるものとなりました。基準への適合度合に応じて、製品はBronze、Silver、Goldの3ランクのいずれかに格付けされます。

EIZOグループは製品を通じた社会課題の解決に加え、製品における環境配慮や事業活動におけるエネルギー削減、従業員がいきいきと安全に働ける労働環境の整備などの労働安全衛生を含めた幅広い取組みを進めています。EIZOグループではEPEATの基準運用当初からその方針に賛同し、EPEAT基準への適合を進めております。2018年に基準が刷新された際には、FlexScan EVシリーズにおいて、いちはやくBronzeランクへの適合を果たしました。その後も引き続きより厳しい基準に適合すべく、自社の環境負荷低減に関する取組みやサプライチェーンに対する働きかけを強化してまいりました。

今後、当社の製品及び企業活動における環境負荷低減に関する取組みを一層強化するとともに、当社を含めたサプライチェーン全体におけるCSR活動を更に推進することで、より厳しい基準であるGoldランクへの適合と、持続可能な社会の実現に向けた取組みを継続してまいります。

【Silverランクに適合した機種】

- FlexScan EV2460
- FlexScan EV2360
- FlexScan EV2760
- FlexScan EV2457

以上